



発行所 岩城日日新聞社
福島県小名浜町落通51
電話代表387番
編集長 藤原 一
発行人 藤原 一

記者 若干名
見習記者 不送附知
業務社員 令 慶御日通
年 學歴面会
岩城日日新聞社人事課

一千学生が労力奉仕 平工高基礎工事始る 体育館基礎工事始る

完成は三月 県下に誇る鉄筋建
終戦後の資料と財政難に
逼られて今日まで實現し
なかつた平工高体育館は
學校当局や生徒たちが不
自由を感じるたびに戦争
と犠牲の軍需を一般有識
人にもその都度呼び起こ
さして、幾千余万
の地元負担のもと遂に再
建の運びとなつて去月、起
工式が行われたが、この基
礎工事には千名以上の学
生がトツプを叩いて昨日
日基礎工事着手と共に作
業奉仕に乗り出した
同体育館は講堂を兼ねる
もので総工費千三百
万円(縣二百七十万)休
地元負担千三十万)休
務所長らの案内で小名

小名商港へ視察 古川第二港灣局長ら

運輸省第二港灣建設局
長古川順治氏は一日夜小
名浜町を視察、三日縣廳
に大竹知事、高野土木部
長らと要談した。後、鹽釜
港に視察した。古川局長は
古川局長は、視察中、
鹽釜港の視察、三日縣廳
に大竹知事、高野土木部
長らと要談した。後、鹽釜
港に視察した。古川局長は
古川局長は、視察中、
鹽釜港の視察、三日縣廳
に大竹知事、高野土木部
長らと要談した。後、鹽釜
港に視察した。古川局長は
古川局長は、視察中、
鹽釜港の視察、三日縣廳
に大竹知事、高野土木部
長らと要談した。後、鹽釜
港に視察した。古川局長は

演劇とは何か 縣演劇コンクール をかえりみて思う

ひいらぎのぶお
私は演劇について斯く思
考する。感得する事は絶對に不可
能である。
人間の生活感情、生活体
験はあくまでもその人間個
人の感情、体験であつて、
他人の推測は可能である。人間は永久に自己の生活
がそれと同じ感動、感動から脱し得ず個人感
情の殻の中に永遠に生活
しなければならぬ宿命に
ある。
この個人の生活感情生活
体験から自己以外の人間
の感情体験を感得する方
途は唯一藝術の世界に
み存在する吾々はこの藝
術的手法によつて一人の
人間の感情的感動を藝術
作品を通じて感得しその
藝術家の感動をそのまゝ
或いはそれ以上の感動を
感得する事によつて自己
の生活感情、生活体験を
より豊かにし、文化的精
神生活を営み、社会に生
きる事が出来るのである。
演劇に於てもその演劇が
藝術である以上そのカテ
ゴリーから脱する事はな
しと確信する。
一人の人間の生活感情は
戯曲となり、演出家は戯
曲によつて表現された作
者の感動を更に俳優その
他の演劇的手法によつて
舞台の上からその感動を再
現する。観客は舞台の上
に表現された演劇によつ
て作者の感動、勿論それ
には演出家、俳優、スタ
ッフ陣の感動も當然含ま
れる(管である)を個人的

商品も少なく陳列 方法にも再考要す

小名商店診断の警告
既報「東京商工会議所」散会した
託小原診療員、縣商工連
盟渡邊診療員、縣商工連
小名商店診断は一日
二日の二日に亘つて行
れたが、二日午後七時か
ら新米旅館二階に町内業
者、商工連、専門店会、
関係者など五十余名は小
原、渡邊両診療員を圍ん
で懇談会を開き、種々診
断による考察から有意義
な意見を聴き、午後十時
散会した。
小原診療員は、縣商工連
盟渡邊診療員、縣商工連
小名商店診断は一日
二日の二日に亘つて行
れたが、二日午後七時か
ら新米旅館二階に町内業
者、商工連、専門店会、
関係者など五十余名は小
原、渡邊両診療員を圍ん
で懇談会を開き、種々診
断による考察から有意義
な意見を聴き、午後十時
散会した。

鷺郡農協副 組長の陳情

石城郡農協副組合長菅澤
章氏は、今次縣補選に際
し、農協の現状に眞の理
解ある候補は木田森之助
氏以外にないとのよう
な陳情書を出した。
菅澤氏、稲作の
被害は明治、十九年以上
に亘り、甚だしきあり、最
近悪化の一途を辿り、つ
いに本縣農民経済に更
に悪影響を及ぼす、農業
再生産は勿論農民生活に
とすべくした個人の生活
感動を強く観衆の胸に感
得せしめる演劇でなければ
ならない。
そして演劇には現實に立
脚した人類の夢があり、
人間理想があるべきであ
る。この夢のない理想の
ない演劇は藝術的演劇と
して三文の価値もないも
のと思う。
現實の生活から夢を求め
理想を求め、社会生活を
豊かにして行く事こそ人
類の使命ではないかとさ
え思うのである。

新入學兒童調査 月末迄に届けること

小名町教育委員会では
二十九年度の小学校の新
入生の調査を行っている
が、新入生の保護者は
今月三十一日迄同委員
会に届出するよう望んで
いる。町内各小学校の学
区は次の通りとなつて
いる。
第一小学校、榮町、古
澤、諏訪町、後宿、中
橋、上、下、中、下、
横町、沖見町、辰巳町
、横町、花畑、本町、竹
野、岡小名
第二小学校、定西、清
沼、松、中、単、人、
愛宕下、高山、辨別、南
富岡、吹松、後宿
第三小学校、玉川支所
管内、岡小名南富岡を除
く、舊玉川全區域
第四小学校、鹿島支所
管内、舊鹿島村全區域
第五小学校、鹿島支所
管内、舊鹿島村全區域
第六小学校、鹿島支所
管内、舊鹿島村全區域

農林省統計 不出張所移轉

農林省統計調査事務所出
張所は、二日平市長橋町
から移轉した。
移轉先は南町七十六番地
の平看護婦養成所跡であ
る。
石城郡農協副組合長菅澤
章氏は、今次縣補選に際
し、農協の現状に眞の理
解ある候補は木田森之助
氏以外にないとのよう
な陳情書を出した。

木田縣議候補 補自由離黨

縣議補立候補の木田森
之助氏は二日自由離黨
部長木村守江氏宛次の如
き離黨届を提出した。
離黨届
農山漁村の振興發展を第
一義とし農林の指導事業
に携わり、今將に三十年
に努力し、ある次第な
るが、今般素志の貫徹上深
が行なわれ、由成きまし
ては、此の際農協の現状
に鑑み、此の公認候補者
は農家農協の實情と農業
協同組合運動の實情に通
じ公正にして熱情に富む
木田森之助氏を御選定相
成まする様御高仰賜わり
度組合員一致の推薦に基
き、此段陳情致します。
石城郡農協副組合長
副会長 菅澤 清 章

魚菜市況

(小名濱中央青果市場)
卵一〇一、七六八六
二〇、里一五〇、八六
八、三〇一、五〇七〇、
一〇〇、白菜七〇、四〇、
らな一五、一、二、牛旁一五
〇、一七〇、ほうれん草八
〇、一六〇、さつま豆三三
五、五馬鈴薯六〇
EP 印刷
細用命ハ
電話 219

全女性集合
あゝ、愚かなり
我が心
同時上映
2日、5日、マデ
甘い恋を包まれた夢見る少女
胸を刺す謎の謎とも知らざりし
同時上映 無頼東寶大作
スーザン・ヘイワード
ダナ・アンドリュース
同時上映 無頼東寶大作

君の名は
石油難が来たとも
高い木炭時代でも
わたくしがあれば御家庭は
何時もニコニコあたたかい
たとは町長になつたとして
金もかからず、何時みても
まづかに護る家庭の火
生活改善は
先ず.....
文化木炭
福島県小名浜町定西
電話七九番

昭和29年度
年賀状
御報次第見本携行御伺いたします
長瀬印刷所 電話219-387
小名浜町

